

「やさしさ」と「しあわせ」が行き交う 桃五小

令和7年度がスタートしました。お子様のご入学、ご進級、誠におめでとうございます。本校は時代の風を意識し、持続可能な社会の創り手となる子供を育てるために、**教育目標「やさしく かしこく たくましく」の「やさしく」を重点目標としています。**

また、学校の基本理念を「自立と共生」として、「**自分でよく考え、自分らしく行動する子（自立）**」と「**違いを認めて、人を大切にする子（共生）**」を学校運営の中核に据えて、子供が主体となる教育活動を展開しています。

子供たちは、学校で多くの人と関わり、多様な考え方があることを知り、それを受け入れることで、自分の中に「やさしさ」を育てていきます。また、自分の考えをもち、周りの人と協力して実行することで、さらに「やさしさ」が育っていきます。

これから時代は、自分ができたり、成功したりする喜びを「しあわせ」と感じるのももちろんのこと、**誰かを助けたり、誰かの役に立ったりする喜びを「しあわせ」と感じる人が増えることで、よりよい学校や社会になると**考えます。そのために、本校では青少年赤十字（日本赤十字社）に加盟し、教育課程に位置付けています。子供でも、大人でも「**人は、今よりもやさしくなるために、しあわせになるために学ぶ**」というのが私の教育理念です。

令和7年度は、「こども基本法」や「こども大綱」を受けて、**子供の人権や意見を尊重し、「子供センタード（子供を真ん中にした）」の教育活動を行い、より一層「やさしさ」と「しあわせ」が行き交う桃五小を創っていきたい**と思います。

また、教員の長時間労働と人手不足は、教育界および本校の喫緊の課題です。教育課程の編成や働き方改革の加速化で、より一層、子供・教員・保護者の三者に余裕が生まれるようにしていきたいと思います。

さて、子供も大人も余裕をもって生活できるように、昨年度から生活時程を大きく変更しています。今年度は登校時刻を8時5分から8時15分にしました。子供たちがたくさん体を動かしたり、係活動や委員会活動をしたりできるように、中休みは30分間あります。掃除は学級裁量としています。教員の勤務時間は、8時から16時30分です。

また、学期ごとに学校行事（スポーツDAY、ミュージックDAY、アートDAY）を実施し、子供たちの発表の機会を増やしています。通知表は、前期と後期の2回にしています。学校公開は、学期ごとの土曜日に年間3回実施します。今年度は、土曜日に授業を実施した場合は、振替休業日を取るようにしました。今年度も、この5つの習慣を継続し、みんなで桃五小に「しあわせ」を引き寄せたいと思います。

しあわせの「し」は、しせいの「し」

しあわせの「あ」は、あいさつの「あ」、ありがとうの「あ」

しあわせの「わ」は、わらいの「わ」

しあわせの「せ」は、せいとん「せ」

よろしくお願ひいたします。

令和7年4月8日

杉並区立桃井第五小学校 校長 佐野 篤